

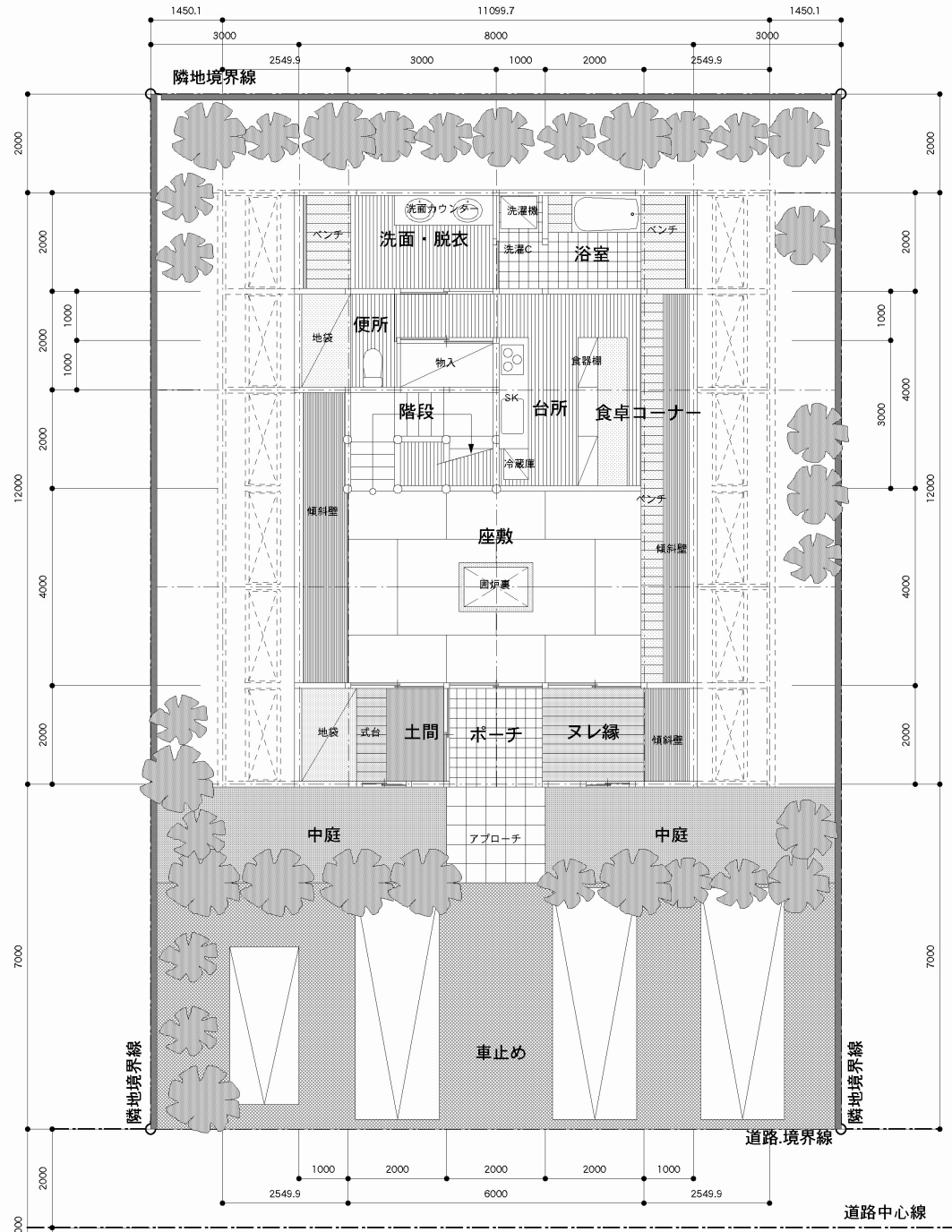
『山梨木造の家』 コンテスト

SYSTEM HOUSE

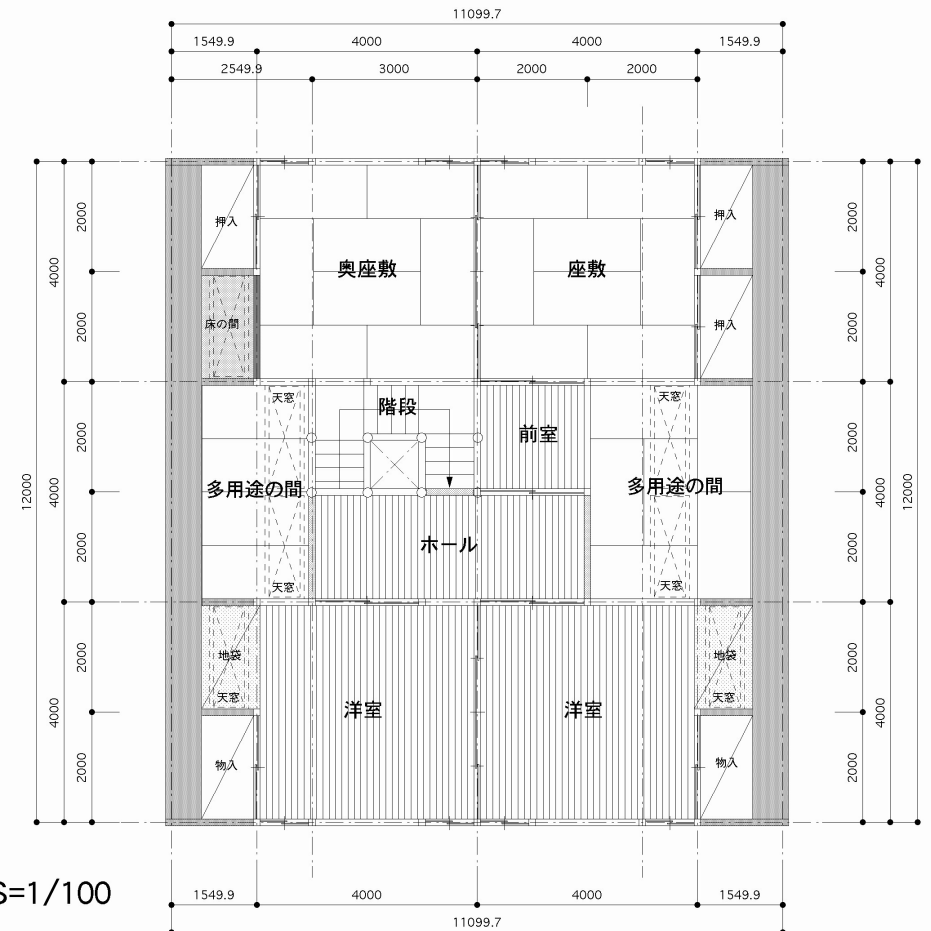
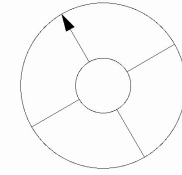
-21世紀の住まい方を見つめた県産材利用のシステム化-

★設計趣旨★

21世紀にも根強く継承される住まい方を考えたとき、第一に『人にやさしい』『住みやすい』住まいを連想する。そして、現代では『バリアフリー』という言葉で言い表わされている住宅の持つ機能には、山梨県の木造住宅が伝統的に持っているものが多い。こうした機能を組み込んだ住宅造りに、県産材のシステム化を取り入れ、県産材住宅の普及と新しい住宅供給のスタイルの確立に一役買いたい。



配置図・1階平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100

□1階床面積：108.00㎡ □2階床面積：133.20㎡ □延床面積：241.20㎡